

医療相談担当者連絡会の廃止について

1 医療相談担当者連絡会とは

医療相談担当者連絡会は、医療相談を担当する高松市保健所の職員と医療機関の職員が、医療機関が対応した医療相談事例について情報交換を行うことにより、今後の医療相談業務を円滑に進めることを目的として、年一回開催する連絡会。現在、市内 18 医療機関により構成。

令和元年度は、2 月に高松市保健所 2 階大会議室で開催し、14 病院が参加。令和 2 年度～令和 4 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催中止。

2 対象医療機関への医療相談実施状況に関するアンケート結果（R4 年 2 月実施・14 医療機関回答）

（1）医療機関における医療相談窓口の部署

- ・医療相談窓口は無い（相談内容により、医事、看護部門などで対応）
- ・地域医療連携室
- ・医療安全管理室 など

（2）医療相談連絡会についての御意見

- ・医療相談は多種多様で、内容により対応する部署や職種は違う。当該連絡会の参加対象者がわからない。
- ・院内に「医療相談担当者」と表す職員はいない。
- ・医療メディエーター（認定医療対話推進者）研修などのスキルアップに繋がる内容であれば、当該連絡会に参加したい。

3 今後の医療相談担当者連絡会の運営方針（案）

医療相談の内容の多様化・複雑化により、医療機関で対応する部署や職種などは変化しており、情報共有や意見交換などの連絡会の目的にそぐわなくなっていることから、当該連絡会は、今年度も開催はせず、令和 6 年度から廃止するものです。

なお、現在、この医療相談担当者連絡会の代表者として、和田委員に任期満了の今年度末までの就任をお願いしておりますが、令和 6 年度からの選出団体を香川県医療ソーシャルワーカー協会といたしまして、委員の推薦をお願いするものです。